

クローズアップ



建物外観

WESTRIO2 WESTRIO3

山田 健一

(Kenichi Yamada)

東芝エレベータ株式会社 東関東支社 建設部

1. はじめに

「WESTRIO (ウェストリオ)」は、千葉駅西口地区第二種市街地再開発事業の中核施設として計画された3棟のビルです。名称の由来は「WEST (西) +TRIO (3つ)」となっており、JR千葉駅西口に建築される新たなシンボルとして期待されています。

中央の建物「WESTRIO2 (ウェストリオツー)」はコンコースにてJR千葉駅西口自由通路、西口広場ペデストリアンデッキと接続し、コンコースからは西側の「WESTRIO3 (ウェストリオスリー)」及び東側の「WESTRIO1 (ウェストリオワン)」にアクセスすることができスムーズな移動が可能となっており、3棟の統一感を一層高めるものとなっています。

今後も千葉駅西口地区第二種市街地再開発事業ではB棟の建設も予定されており、JR千葉駅西口駅臨海部の玄関口として、さらなる発展を目指しております。

2. 建物概要

所在地：千葉県千葉市中央区新千葉1丁目4-5他
 建築主：大成建設・ロイヤルリース特定建築者共同企業体

設計監理：大成建設株式会社 (WESTRIO3)
 株式会社 日建設計 (WESTRIO2)

施工：大成建設株式会社

建築用途：事務所/店舗、駐車場 (WESTRIO3)
 事務所/店舗 (WESTRIO2)

敷地面積：1,257.89㎡ (WESTRIO3)
 791.39㎡ (WESTRIO2)

建築面積：1,035.00㎡ (WESTRIO3)
 660.00㎡ (WESTRIO2)

延床面積：10,530.00㎡ (WESTRIO3)

6,130.00㎡ (WESTRIO2)

構造：RC、S、SRC造

階床数：地下1階、地上11階 (WESTRIO3)
 地上11階 (WESTRIO2)

建屋高：48.00m (WESTRIO3)

40.71m (WESTRIO2)

工期：2011年10月～2013年9月

竣工日：2013年9月30日

開業日：2013年10月

3. 昇降機設備

昇降機設備はWESTRIO3に乗用エレベーター3台、WESTRIO2に乗用2台、乗用兼非常用1台、エスカレーター4台の計10台が設置されています。

JR千葉駅西口から直結してるWESTRIO2では西口駅前広場にすぐに降りる事が出来るようにエスカレーターを設置。車いすのお客様を考慮しエレベーターも設置されております。エスカレーターは欄干照明を用いて駅からコンコースに出るまでの明るい雰囲気演出しております。エレベーターは乗場、かご内共にカラーステンレスを基調とした高級感のある意匠になっています。かごの床に関してもコンコースと同じ材質を使用し駅から建物内への統一感を持たせた意匠となっています。

コンコースから西側に足を運ぶとWESTRIO3があります。2階エントランスでは3台のエレベーターがお客様を迎えております。かご内は天井はガラスクロス、ドア・側板は全ツヤ塗装を施し高級感を演出しております。広々とした開放的な空間にシンプルかつモダンな印象を持たせた設計となっています。

クローズアップ



WESTRIO3 エレベーターホール



WESTRIO2 エレベーターホール



WESTRIO3 エレベーター内部



WESTRIO2 エスカレーターホール



WESTRIO2 エレベーター内部

エレベーター仕様 (計 6 台)

棟	号機	形式	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	メーカー	停止階床数 (サビズ階)	備考
WESTRIO3	EV1.3	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1350	20	120	3	東芝	11 (1-11)	車いす仕様 (EV1)
WESTRIO2	EV1.2	乗用	インバーター	2台群乗合全自動方式	1150	17	120	2		10 (1-3, 5-11)	非常用 (EV2)
	EV3	乗用	々	乗合全自動方式	1000	15	60	1		4 (1-3, 5)	

エスカレーター仕様 (計 4 台)

棟	号機	形式	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	メーカー	停止階床数 (サビズ階)	備考
WESTRIO2	ESC1-4	S600	—	昇降可逆式	—	4500人/時	30	4	東芝	1-2, 2-3	